

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第3区分  
 【発行日】令和6年11月13日(2024.11.13)

【公開番号】特開2024-144663(P2024-144663A)  
 【公開日】令和6年10月11日(2024.10.11)  
 【年通号数】公開公報(特許)2024-191  
 【出願番号】特願2024-125695(P2024-125695)  
 【国際特許分類】  
 G 0 6 Q 5 0 / 1 8 ( 2 0 1 2 . 0 1 )  
 【 F I 】  
 G 0 6 Q 5 0 / 1 8 3 1 0

10

【手続補正書】  
 【提出日】令和6年11月5日(2024.11.5)  
 【手続補正1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】  
 【請求項1】

プロセッサと、記憶部とを備えるコンピュータに実行させるためのプログラムであって、前記プロセッサが、

複数のテキストを選択可能にユーザに提示する提示ステップと、

前記ユーザから、前記提示ステップにおいて提示した前記複数のテキストのうち、第1テキストの選択を受け付ける受付ステップと、

特許に関する文書の少なくとも一部に対して前記第1テキストに基づく処理を指示する指示文に、

特許に関する文書のうち前記第1テキストに関連する箇所と、

特許に関する文書のうち前記第1テキストに基づく箇所と、

特許に関する文書のうち前記第1テキストに応じて特定される箇所と、

特許に関する文書のうち前記第1テキストに関連付けて特定される箇所と、

特許に関する文書のうち前記第1テキストに含まれる1または複数の用語を含む箇所と、

特許に関する文書のうち前記第1テキストに含まれる1または複数の単語を含む箇所と、

のうち少なくともいずれか1つを含めることによりプロンプトを作成する作成ステップと、

を実行するプログラム。

30

40

【請求項2】

前記作成ステップは、前記指示文に、

前記第1テキストと、

前記第1テキストの少なくとも一部と、

前記第1テキストに含まれる1または複数の用語と、

前記第1テキストに含まれる1または複数の単語と、

のうち少なくとも1つを含めることにより前記プロンプトを作成するステップである、請求項1記載のプログラム。

【請求項3】

前記プロセッサが、

50

第 2 テキストを取得する取得ステップと、  
を実行し、

前記作成ステップは、前記第 1 テキストおよび前記第 2 テキストに基づく処理を指示する指示文に、特許に関する文書の少なくとも一部を含めることにより前記プロンプトを作成するステップである、

請求項 1 記載のプログラム。

【請求項 4】

前記取得ステップは、前記ユーザが入力した前記第 2 テキストを取得するステップである、

請求項 3 記載のプログラム。

【請求項 5】

プロセッサと、記憶部とを備えるコンピュータに実行させるためのプログラムであって、前記プロセッサが、

1 または複数のテキストを取得する取得ステップと、

定義または意味を説明する指示文に、前記 1 または複数のテキストと、特許に関する文書の少なくとも一部と、を含めることによりプロンプトを作成する作成ステップと、

を実行し、

前記文書は、前記 1 または複数のテキスト、または、前記 1 または複数のテキストに含まれる 1 または複数の単語を含む、

プログラム。

【請求項 6】

プロセッサと、記憶部とを備えるコンピュータに実行させるためのプログラムであって、前記プロセッサが、

複数のテキストを取得する取得ステップと、

複数のテキストの関係性を説明する指示文に、前記複数のテキストと、特許に関する文書の少なくとも一部と、を含めることによりプロンプトを作成する作成ステップと、

を実行し、

前記文書は、前記複数のテキストのうち少なくともいずれか 1 つ、または、前記複数のテキストに含まれる 1 または複数の単語を含む、

プログラム。

【請求項 7】

前記取得ステップは、ユーザから入力を受け付けた前記テキストを取得するステップである、請求項 5 または 6 記載のプログラム。

【請求項 8】

前記作成ステップは、前記指示文に、

特許に関する文書のうち前記テキストに関連する箇所と、

特許に関する文書のうち前記テキストに基づく箇所と、

特許に関する文書のうち前記テキストに応じて特定される箇所と、

特許に関する文書のうち前記テキストに関連付けて特定される箇所と、

特許に関する文書のうち前記テキストに含まれる 1 または複数の用語を含む箇所と、

特許に関する文書のうち前記テキストに含まれる 1 または複数の単語を含む箇所と、のうち少なくともいずれか 1 つを含めることにより前記プロンプトを作成するステップである、

請求項 5 または 6 記載のプログラム。

【請求項 9】

前記テキストは、

技術的内容に関するテキストと、

技術に関する用語または単語を含むテキストと、

特許に関する文書に含まれる用語または単語を含むテキストと、

特許に関する文書を解析することにより得られる 1 または複数の重要語を含むテキスト

10

20

30

40

50

と、  
 のうち少なくともいずれか 1 つを含む、  
 請求項 5 または 6 記載のプログラム。

【請求項 10】

プロセッサと、記憶部とを備えるコンピュータに実行させるためのプログラムであって、  
 前記プロセッサが、

テキストを取得する取得ステップと、

特許に関する文書の少なくとも一部に対して処理を指示する指示文に、

特許に関する文書のうち前記テキストに関連する箇所と、

特許に関する文書のうち前記テキストに基づく箇所と、

特許に関する文書のうち前記テキストに応じて特定される箇所と、

特許に関する文書のうち前記テキストに関連付けて特定される箇所と、

特許に関する文書のうち前記テキストに含まれる 1 または複数の用語を含む箇所と、

特許に関する文書のうち前記テキストに含まれる 1 または複数の単語を含む箇所と、

のうち少なくともいずれか 1 つを含めることによりプロンプトを作成する作成ステップ  
と、

を実行するプログラム。

【請求項 11】

前記取得ステップは、ユーザから入力を受け付けた前記テキストを取得するステップで  
ある、

請求項 10 記載のプログラム。

【請求項 12】

前記作成ステップは、前記テキストに基づく処理を指示する指示文に、特許に関する文  
書の少なくとも一部を含めることにより前記プロンプトを作成するステップである、

請求項 10 記載のプログラム。

【請求項 13】

前記第 1 テキストは、

技術的内容に関するテキストと、

技術に関する用語または単語を含むテキストと、

特許に関する文書に含まれる用語または単語を含むテキストと、

特許に関する文書を解析することにより得られる 1 または複数の重要語を含むテキスト  
 と、

のうち少なくともいずれか 1 つを含む、

請求項 1 から 4 のいずれか記載のプログラム。

【請求項 14】

前記第 2 テキストは、

技術的内容に関するテキストと、

技術に関する用語または単語を含むテキストと、

特許に関する文書に含まれる用語または単語を含むテキストと、

特許に関する文書を解析することにより得られる 1 または複数の重要語を含むテキスト  
 と、

のうち少なくともいずれか 1 つを含む、

請求項 3 または 4 記載のプログラム。

【請求項 15】

前記テキストは、

技術的内容に関するテキストと、

技術に関する用語または単語を含むテキストと、

特許に関する文書に含まれる用語または単語を含むテキストと、

特許に関する文書を解析することにより得られる 1 または複数の重要語を含むテキスト  
 と、

のうち少なくともいずれか1つを含む、  
請求項10から12のいずれか記載のプログラム。

【請求項16】

前記作成ステップは、前記指示文に、特許に関する文書の行、段落、特許文書を構成する任意の文書単位、および、全文のうち少なくともいずれか1つにかかる箇所を含めることによりプロンプトを作成するステップである、  
請求項1から6、10から12のいずれか記載のプログラム。

【請求項17】

前記プロセッサが、  
前記プロンプトを人工知能システムへ送信する送信ステップと、  
前記送信ステップにおいて送信した前記プロンプトに対する回答内容をユーザに提示する回答提示ステップと、  
を実行し、  
前記回答提示ステップは、  
特許に関する文書の少なくとも一部と、  
特許に関する文書の少なくとも一部を示す情報と、  
特許に関する文書の行または段落を示す情報と、  
のうち少なくともいずれか1つを含む回答内容をユーザに提示するステップである、  
請求項1から6、10から12のいずれか記載のプログラム。

【請求項18】

前記プロセッサが、  
前記プロンプトを人工知能システムへ送信する送信ステップと、  
前記送信ステップにおいて送信した前記プロンプトに対する回答内容をユーザに提示する回答提示ステップと、  
を実行し、  
前記回答提示ステップは、  
前記第1テキストに基づき特定される、特許に関する文書の少なくとも一部と、  
前記第1テキストに基づき特定される、特許に関する文書の少なくとも一部を示す情報と、  
前記第1テキストに基づき特定される、特許に関する文書の行または段落を示す情報と、  
のうち少なくともいずれか1つを含む回答内容をユーザに提示するステップである、  
請求項1から4のいずれか記載のプログラム。

【請求項19】

前記プロセッサが、  
前記プロンプトを人工知能システムへ送信する送信ステップと、  
前記送信ステップにおいて送信した前記プロンプトに対する回答内容をユーザに提示する回答提示ステップと、  
を実行し、  
前記回答提示ステップは、  
前記第2テキストに基づき特定される、特許に関する文書の少なくとも一部と、  
前記第2テキストに基づき特定される、特許に関する文書の少なくとも一部を示す情報と、  
前記第2テキストに基づき特定される、特許に関する文書の行または段落を示す情報と、  
のうち少なくともいずれか1つを含む回答内容をユーザに提示するステップである、  
請求項3または4記載のプログラム。

【請求項20】

前記プロセッサが、  
前記プロンプトを人工知能システムへ送信する送信ステップと、

前記送信ステップにおいて送信した前記プロンプトに対する回答内容をユーザに提示する回答提示ステップと、  
を実行し、  
前記回答提示ステップは、  
前記テキストに基づき特定される、特許に関する文書の少なくとも一部と、  
前記テキストに基づき特定される、特許に関する文書の少なくとも一部を示す情報と、  
前記テキストに基づき特定される、特許に関する文書の行または段落を示す情報と、  
のうち少なくともいずれか1つを含む回答内容をユーザに提示するステップである、  
請求項10から12のいずれか記載のプログラム。

【請求項21】

10

プロセッサと、記憶部とを備える情報処理装置に実行される方法であって、前記プロセッサが、請求項1から6、10から12のいずれかに係る発明において実行される全てのステップを実行する方法。

【請求項22】

プロセッサと、記憶部とを備える情報処理装置であって、前記プロセッサが、請求項1から6、10から12のいずれかに係る発明において実行される全てのステップを実行する情報処理装置。

【請求項23】

請求項1から6、10から12のいずれかに係る発明において実行される全てのステップを実行する手段を備えるシステム。

20

30

40

50